

# 令和7年度

## 磐清水自治協議会総会

期 日：令和7年5月23日（金）

午後7時00分～

場 所：磐清水文化センター

### 次 第

1. 開 会
2. 挨拶
3. 来賓祝辞
4. 議長選出
5. 議事録署名人及び書記任命
6. 議 事
  - (1)報告第1号 令和6年度磐清水自治協議会事業報告について
  - (2)報告第2号 令和6年度一関市磐清水市民センター事業報告について
  - (3)認定第1号 令和6年度磐清水自治協議会地域づくり会計収支決算について
  - (4)認定第2号 令和6年度一関市磐清水市民センター指定管理会計収支決算について
  - (5)議案第1号 磐清水自治協議会規約の一部改正について
  - (6)議案第2号 令和7年度磐清水自治協議会事業計画について
  - (7)議案第3号 令和7年度一関市磐清水市民センター事業計画について
  - (8)議案第4号 令和7年度磐清水自治協議会地域づくり会計収支予算について
  - (9)議案第5号 令和7年度一関市磐清水市民センター指定管理会計収支予算について
  - (10)議案第6号 令和7年度磐清水自治協議会会費の額、徴収時期及び方法の決定について
  - (11)議案第7号 令和7年度磐清水自治協議会役員改選について
  - (12)その他
3. その他
4. 閉 会

## 令和6年度 磐清水自治協議会名簿

No.	所属団体	職名	氏名
1	仏坂自治会	会長	渡邊 修
2		副会長	菊池 栄治
3		副会長	渡邊 拓子
4		総務部長	伊藤 和子
5		産業部長	伊藤 親吉
6		福祉厚生部長	渡邊 正人
7		体育文化部長	伊藤 義晴
8		青少年部長	菅原 誠喜
9		女性部長	熊谷 百合子
10		高齢者部長	小山 賢和
11		事務局長	渡邊 裕
12		監事	熊谷 一夫
13		監事	伊藤 昭浩
14	寺沢自治会	会長	千葉 喜章
15		副会長	菅原 稔
16		副会長	菅原 拓雄
17		副会長	佐藤 洋子
18		社会部長	渡邊 薫
19		産業部長	中沢 恒夫
20		女性部長	千葉 ユツ
21		青少年体育部長	佐藤 孝
22		事務局長	中澤 恒
23		監事	菅原 清水
24		監事	菅原 治彦
25	監事	佐々木 辰男	
26	濁沼自治会	会長	小野寺 健
27		副会長	小野寺 篤
28		副会長	小野寺 瑞雄
29		総務部長	渡邊 晋
30		会計部長	小山 喜美彦
31		管理部長	千葉 洸
32		社会部長	菊地 一久
33		安全部長	小野寺 和之
34		健康福祉部長	千葉 栄子
35		産業部長	菅原 則男
36		文化体育部長	菊地 秀明
37		長寿部長	菅原 弘太郎
38		女性部長	菅原 教子
39		未来部長	菊地 良尚
40		監事	千葉 仰
41	監事	渡邊 富広	
42	磐清水子ども会育成会	会長	小野寺 貴幸
43	千厩小学校PTA	代表(副会長)	菅原 舞
44	磐清水長生会協議会	会長	小山 賢和
45	磐清水体育協会	会長	菊地 秀明
46	磐清水地区福祉活動推進協議会	会長	亀卦川 一男
47	千厩地域防犯協会磐清水支部	支部長	柳田 宏史
48	一関市消防団千厩地域第1分団磐清水代表	代表	千葉 栄生
49	東磐井地区交通安全協会磐清水分会	分会長	菊地 正衡
50	磐清水生産森林組合	組合長	千葉 康一郎
51	磐清水地区農家組合長協議会	会長	中澤 恒夫
52	梅の里村	村長	千葉 栄一
53	第22区行政区長	行政区長	亀卦川 一男
54	第23区行政区長	行政区長	渡邊 薫
55	第24区行政区長	行政区長	小野寺 健
56	一関市食生活改善推進員	代表	小野寺 やす子
57	一関市保健推進委員	代表	佐藤 ユリ子
58	民生児童委員	代表	金野 節子
59	J A 女性部磐清水支部	支部長	小野寺 美由紀
60	千厩中学校PTA	代表(副会長)	菅原 規克

## 総会提出議案

- 報告第1号 令和6年度磐清水自治協議会事業報告について  
別紙のとおり承認を求めます。
- 報告第2号 令和6年度一関市磐清水市民センター事業報告について  
別紙のとおり承認を求めます。
- 認定第1号 令和6年度磐清水自治協議会地域づくり会計収支決算について  
別紙のとおり承認を求めます。
- 認定第2号 令和6年度一関市磐清水市民センター指定管理会計収支決算について  
別紙のとおり承認を求めます。
- 議案第1号 磐清水自治協議会規約の一部改正について  
別紙のとおり決定を求めます。
- 議案第2号 令和7年度磐清水自治協議会事業計画について  
別紙のとおり決定を求めます。
- 議案第3号 令和7年度一関市磐清水市民センター事業計画について  
別紙のとおり決定を求めます。
- 議案第4号 令和7年度磐清水自治協議会地域づくり会計収支予算について  
別紙のとおり決定を求めます。
- 議案第5号 令和7年度一関市磐清水市民センター指定管理会計収支予算について  
別紙のとおり決定を求めます。
- 議案第6号 令和7年度磐清水自治協議会会費の額、徴収時期及び方法の決定について  
別紙のとおり決定を求めます。
- 議案第7号 磐清水自治協議会役員改選について  
別紙のとおり決定を求めます。

上記のとおり提出いたします。

令和7年5月23日

磐清水自治協議会  
会長 渡 邊 薫

## 令和6年度磐清水自治協議会事業報告について

### 1、概況

令和3年度から一関市磐清水市民センター等の指定管理による施設の管理運営業務を行い、生涯学習と地域づくりの拠点施設としての役割を果たすべく鋭意努力を重ね、3月末で丸4年が経過しました。

磐清水市民センター体育館は、耐震診断の結果により令和4年12月末から使用禁止としていましたが、令和6年度に耐震補強工事が無事に完了し、令和6年10月8日から利用が再開されました。

令和5年5月に「第2次磐清水地区地域づくり計画書」を策定し、2年目となる令和6年度にはその事業計画に基づき諸事業を実施してきました。

継続事業として取り組んでいる環境美化活動は、旧磐清水小学校跡地の校庭周辺の草刈り作業を春と秋の2回実施し、春は123人、秋は82人の方のご協力をいただきました。また令和5年度からは小学生親子や中学生にも参加を呼びかけ、春には花苗を植えて施設の美化に努め、秋にはごみ拾いを、中学生には草刈後の草集めの作業に協力してもらい、地域が一丸となって環境美化に努めました。

磐清水梅の里地区民祭は、実行委員会を7月に立ち上げ開催内容等の協議を開始し、体育館が10月から使用可能になったことから、舞台部門を5年ぶりに開催しました。「磐清水物語」の上演をはじめ、地区内の舞踊団体などの舞台発表を行なう事ができました。

屋外イベントはよさこいソーランやシャボン玉パフォーマンス、紙飛行機飛ばし大会を開催したほか、継続して実施している「ボクがワタシが一等賞」の表彰や、「お楽しみ抽選会」も好評でした。

磐清水地区新年会は地元高校生2人による「僕の将来」「今年の抱負」と題しての発表、地元在住でレクリエーション介護士1級である菅原舞さんの「美空ひばり歌謡ショー」で会場は明るい笑い声があふれ、新年のスタートにふさわしい新年会となりました。

学習活動では、学習活動検討委員会で学習テーマを検討し、令和6年4月から「相続登記」の義務化が開始されたこともあり「空き家と相続について」、災害に関する学びとして「能登半島地震に学ぶ」として学習会を行ないました。

令和5年度から新たに取り組んだ事業として、磐清水地区の若者による自主的な事業の企画・実践が可能となるよう、若者の活躍できる環境整備を図るため、年度内に3回の若者意見交換会（親睦交流会）を開催し、仲間づくりを応援し、自由な意見交換を通じて地域のために何ができるかを模索する事業を継続して行いました。その中で、川崎町で行わ

れている「Eポート大会」に磐清水チームとして出場を果たし、協力して一つのことを成し遂げる体験が出来ました。

地域の主産業である『農業』に関連する今後のあり方について意見交換を行う「磐清水地区農業関連団体情報交換会」については令和6年度には開催することが出来ませんでした。次年度への課題として引き続き検討していくこととします。

地域福祉活動の充実について、磐清水地区の高齢者が現在困っていることを見える化し、支援活動の基礎資料とするため、高齢者アンケートを行ないました。今後、関係団体と連携を図りながら住民福祉の向上に役立てたいと考えています。

地域文化財保存・伝承に関する事業について、地域文化財保存・伝承事業支援金交付要綱を制定し、令和6年度は濁沼地区の大和院塚の標柱建替えを支援しました。

広報発行委員会を毎月開き、自治協議会通信「コミュニケーション」を月1回発行し、仏坂、寺沢、濁沼の各自治会の事業や三地区の季節ごとの行事などをお知らせすることができました。その中で不定期ではありますが、地区内の名石や道標なども紹介しました。

## 2. 事業報告

月日	曜日	主要な事業及び庶務	備考
4/1	月	磐清水自治協議会事務局員辞令交付	磐清水市民センター
4/19	金	磐清水若者意見交換会	磐清水市民センター
4/22	月	第1回広報発行委員会	磐清水市民センター
4/23	火	磐清水自治協議会三役・事務局合同会議	磐清水市民センター
4/23	火	コミュニケーション71号（令和6-1）発行	磐清水市民センター
5/9	木	磐清水自治協議会第1回監査会	磐清水市民センター
5/13	月	磐清水自治協議会第1回理事会	磐清水市民センター
5/23	木	コミュニケーション72号（令和6-2）発行	磐清水市民センター
5/24	金	第2回広報発行委員会	磐清水市民センター
5/24	金	令和6年度磐清水自治協議会総会	磐清水市民センター
5/28	火	令和6年度敬老事業に係る打合せ	千厩町勤労福祉センター
5/31	金	千厩町まちづくり団体連合会第1回役員会	千厩支所
6/7	金	花いっぱい運動花苗受け取り	千厩高校圍場
6/9	日	春の環境美化活動（123人）	旧磐清水小学校校庭周辺
6/20	木	コミュニケーション73号（令和6-3）発行	磐清水市民センター
6/24	月	第3回広報発行委員会	磐清水市民センター
7/11	木	磐清水自治協議会第2回三役会議	磐清水市民センター
7/12	金	磐清水若者意見交換会	磐清水市民センター
7/23	火	コミュニケーション74号（令和6-4）発行	磐清水市民センター
7/25	木	第1回磐清水梅の里地区民祭実行委員会	磐清水市民センター
7/26	金	第4回広報発行委員会	磐清水市民センター

月日	曜日	主要な事業及び庶務	備考
8/8	木	磐清水物語脚本検討委員会	磐清水市民センター
8/20	火	第1回学習活動検討委員会	磐清水市民センター
8/21	水	磐清水自治協議会第2回監査会	磐清水市民センター
8/22	木	コミュニケーション75号（令和6-5）発行	磐清水市民センター
8/26	月	第5回広報発行委員会	磐清水市民センター
8/28	水	防災移動研修（地震、暗闇煙体験ほか）市民センター共催事業	岩手県総合防災センターほか
8/28	水	千厩町産業文化祭文化展部門第1回打合せ	千厩支所
9/5	木	磐清水物語脚本検討委員会	磐清水市民センター
9/6	金	第2回磐清水梅の里地区民祭実行委員会	磐清水市民センター
9/8	日	秋の環境美化活動（82人）	旧磐清水小学校校庭周辺
9/8	日	北上川流域 Eポート大会	川崎町 北上川周辺
9/19	木	磐清水自治協議会第3回三役会議	磐清水市民センター
9/20	金	コミュニケーション76号（令和6-6）発行	磐清水市民センター
9/20	金	磐清水物語キャスト全体会議	磐清水市民センター
9/27	金	第6回広報発行委員会	磐清水市民センター
10/1	火	磐清水物語練習日	磐清水市民センター
10/4	金	磐清水物語練習日	磐清水市民センター
10/8	火	磐清水物語練習日	磐清水市民センター
10/8	火	磐清水体育館利用開始	磐清水市民センター
10/10	木	磐清水物語スタッフ会議	磐清水市民センター
10/11	金	磐清水物語練習日	磐清水市民センター
10/11	金	千厩町産業文化祭文化展部門第2回打合せ	千厩支所
10/15	火	磐清水物語練習日	磐清水市民センター
10/15	火	ミチノク自販機設置	磐清水体育館
10/18	金	磐清水物語練習日、スタッフ打合せ	磐清水市民センター
10/22	火	磐清水物語練習日	磐清水市民センター
10/23	水	コミュニケーション77号（令和6-7）発行	磐清水市民センター
10/24	木	第3回磐清水梅の里地区民祭実行委員会	磐清水市民センター
10/24	木	磐清水自治協議会第4回三役会議	磐清水市民センター
10/24	木	第7回広報発行委員会	磐清水市民センター
10/28	月	地区民祭舞台部門会場準備	磐清水市民センター
10/29	火	磐清水物語練習日	磐清水市民センター
10/29	火	千厩町まちづくり団体連合会第2回役員会	千厩支所
10/31	木	千厩小中学校運営支援協議会	千厩小かがやきホール
10/31	木	第53回一関市千厩町産業文化祭 会場準備	千厩体育館
10/31	木	磐清水物語衣装係打合せ	磐清水市民センター
11/1	金	第53回一関市千厩町産業文化祭 展示作業	千厩体育館
11/1	金	磐清水物語練習日	磐清水体育館
11/3	日	第53回一関市千厩町産業文化祭 展示物撤去	千厩体育館
11/4	月	地区民祭照明設備設置	磐清水体育館
11/5	火	磐清水物語練習日（音響設備設置 外部委託3人）	磐清水体育館

月日	曜日	主要な事業及び庶務	備考
11/6	水	磐清水梅の里地区民祭会場設営	磐清水市民センター・体育館
11/6	水	磐清水物語練習日	磐清水体育館
11/8	金	磐清水梅の里地区民祭作品展示作業	磐清水市民センター
11/8	金	磐清水物語練習日	磐清水体育館
11/9	土	磐清水梅の里地区民祭 舞台部門準備	磐清水体育館
11/9	土	磐清水梅の里地区民祭 展示部門開催（～10日）	磐清水市民センター
11/10	日	磐清水梅の里地区民祭 舞台部門開催	磐清水体育館
11/10	日	磐清水梅の里地区民祭会場撤去作業（舞台部門）	磐清水体育館
11/10	日	磐清水梅の里地区民祭作品、会場撤去作業（展示部門）	磐清水市民センター
11/10	日	磐清水物語キャスト、スタッフ反省会	磐清水市民センター
11/15	金	磐清水若者意見交換会	磐清水市民センター
11/21	木	コミュニケーション78号（令和6-8）発行	磐清水市民センター
11/25	月	令和6年度「地域づくりの集い」（主催：一関市）	マリアージュ
11/26	火	第8回広報発行委員会	磐清水市民センター
11/26	火	人・つながり・地域づくり関係職員等研修講座	陸前高田コミュニティセンター
11/28	木	磐清水物語部門別代表者反省会	磐清水市民センター
11/29	金	イルミネーション点灯	磐清水市民センター駐車場
12/5	木	農村RMO Zoom研修	磐清水市民センター
12/5	木	磐清水自治協議会第2回理事会	磐清水市民センター
12/5	木	第4回磐清水梅の里地区民祭実行委員会	磐清水市民センター
12/18	水	磐清水自治協議会第3回監査会	磐清水市民センター
12/19	木	磐清水自治協議会第5回三役会議（職員ヒアリング）	磐清水市民センター
12/20	金	コミュニケーション79号（令和6-9）発行	磐清水市民センター
12/24	火	第9回広報発行委員会	磐清水市民センター
1/18	土	磐清水地区新年会	磐清水市民センター
1/23	木	コミュニケーション80号（令和6-10）発行	磐清水市民センター
1/26	日	学びの地域づくり事業「空き家と相続の勉強会」	磐清水市民センター
1/27	月	イルミネーション撤去	磐清水市民センター駐車場
1/27	月	第10回広報発行委員会	磐清水市民センター
1/30	木	ひな人形、吊るし飾り展示	磐清水市民センター
2/12	水	元気な地域づくり事業に係る地域懇談会	千厩支所 保健センター
2/12	水	千厩町産業文化祭実行委員会	千厩支所
2/12	水	社会教育関係職員等研修	一関保健センター
2/16	日	地域づくり講演会&ひなまつりの集いミニコンサート	磐清水市民センター・体育館
2/20	木	コミュニケーション81号（令和6-11）発行	磐清水市民センター
2/25	火	第11回広報発行委員会	磐清水市民センター
2/27	木	自治会長サミット（自治会広報の作り方）	川崎市民センター
3/4	火	磐清水自治協議会第6回三役会議	磐清水市民センター
3/16	日	学びの地域づくり事業「能登半島地震に学ぶ」	磐清水市民センター
3/18	火	令和7年度千厩夏まつり実行委員会	千厩市民センター
3/21	金	コミュニケーション82号（令和6-12）発行	磐清水市民センター
3/25	火	第12回広報発行委員会	磐清水市民センター

## 令和6年度 磐清水市民センター事業報告

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考
運営関係	磐清水市民センター運営委員会		6/24 12/9	市民センター運営委員、生涯学習推進員合同会議
	生涯学習推進員会議の開催		5/27 12/9	生涯学習推進員、自治会女性部長合同会議 生涯学習推進員、市民センター運営委員合同会
	自治協・各種団体との連携及び指導、援助	磐清水自治協議会	年間	三役会 4/23、7/11、9/19、10/24、 12/19、3/4 理事会 5/13、12/5 総会 5/24 監査会 5/9、8/21、12/18 学習活動検討委員会 8/20 広報発行委員会 4/22、5/24、6/24、7/26、8/26 9/27、10/24、11/26、12/24、 1/27、2/25、3/25 梅の里地区民祭実行委員会 7/25、9/6、10/24、12/5 磐清水物語脚本検討委員会 8/8、9/5
		磐清水体育協会	年間	三役会 7/19、2/21 理事会 4/12、5/10、8/2 総会 4/26
		磐清水地区福祉活動推進協議会	年間	三役会 5/7 理事会 5/13、6/21、7/12、8/9、10/3、 2/10 総会 6/1
		磐清水長生会協議会	年間	三役会 6/10、9/2 役員会 6/20、9/18 総会 9/18（書面議決）
		千厩地域防犯協会磐清水支部	年間	運営委員会 6/20
		交通安全協会磐清水分会 (R7年度から事務引継ぎ)	年間	役員会 4/24 総会 5/17
		市民センターだよりの発行	年間	地区全世帯配布 12回発行 (毎月24日発行)
	SNSを利用した情報発信	随時	LINE及びFacebookでの情報発信 ホームページ開設（6年度4月～）	
青少年教育	青少年講座	市民センター	8/6	講座名：河川調査船に乗ってみよう 内容：ゆはずに乗って北上川へ 講師：北上川サポート協会 受講者：7人（小学生4人 保護者3人）

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考
青少年教育	青少年講座	磐清水子ども育成会	1/11	講座名：「お正月だよ！全員集合」 内 容：凧作り・凧揚げ、餅つき 受講者：12人（小学生7人、保護者5人） 入山沢餅つき隊ほか
	青少年健全育成地域活動	磐清水子ども育成会	6/9	内 容：環境美化活動（花苗植え） 参加者：15人(小学生：7人、中学生4人、保護者4人)
			9/8	内 容：環境美化活動（クリーン作戦） 参加者：7人(小学生4人、中学生1人、保護者2人)
	ジュニアリーダー研修	中学生	6/9 9/8	内 容：環境美化活動（草集め） 参加者：6/9 4人 9/8 1人
			10/6	内 容：地区民運動会（準備係・ゴール係） 参加者：7人（中学生）4人（小学生）
			11/10	内 容：梅の里地区民祭受付・抽選補助業務 参加者：4人（中学生）1人（小学生）
	学びの土曜塾	小学生	7/20	場 所：山田町（B&G海洋センター） 内 容：海洋教室 受講者：19人(親子参加)（磐清水参加なし） ※千厩・小梨・磐清水市民センター合同開催
			7/26 7/29	場 所：千厩市民センター 内 容：習字に挑戦 受講者：10人、保護者 （磐清水参加なし） ※千厩・小梨・磐清水市民センター合同開催
		小学生 一関市社会福祉協議会 千厩支部	12/21	場 所：磐清水市民センター 内 容：クリスマスイベント& 子どもキッチン 受講生：9人（磐清水4人） 栄養士・食改・保護者 ※千厩・小梨・磐清水市民センター合同開催
	親子ふれあいスケート	磐清水子ども育成会		
子供会育成指導者研修会	磐清水子ども育成会			
青年育成事業				
成人教育	いきいき健康教室（春期）		4月～6月 （毎週火曜日）	内 容：百歳体操他 受講者：4/9 13人・4/16 14人 4/30 14人・5/14 14人 5/21 12人・5/28 13人 6/4 9人・6/18 10人 6/25 9人 合計9回 延べ108人
			4/23	内 容：腸活セミナー 講 師：佐藤 菜緒氏（美腸アドバイザー） 受講者：11人

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考	
成人教育	いきいき健康教室（春期）		5/7	内 容：軽体操 講 師：佐藤 恵氏(健康運動指導士) 受講者：9人	
			6/11	内 容：健康レクリエーション 講 師：松川栄一氏（大東レクリエーション協会会長） 受講者：10人	
	地元学講座	磐清水自治協議会			
	ウォーキング	磐清水体育協会	4/17	内 容：ウォーキング 場 所：宮城県登米市 （登米市平筒沼ふれあい公園） 受講者：11人	
	せんまや里山塾 （花のある暮らし）			5/8	内 容：移動研修 場 所：花巻市東和町(イーサゴナーセリー&ガーデン) 講 師：及川 洋麿氏（及川フラググリーン） 受講者：21人
				6/19	内 容：初夏の寄せ植え教室 講 師：笹野 良政氏（奥州園） 受講者：20人
				7/3	内 容：ハーバリウム教室 講 師：千葉 祐衣氏（Nineforses） 受講者：6人
				9/4	内 容：移動研修 場 所：宮城県加美郡（やくらいガーデン） 講 師：水山 和夫氏 （グリーンフォト水山） 受講者：18人
				10/23	内 容：秋の寄せ植え 講 師：笹野 良政氏（奥州園） 受講者：18人
				12/18	内 容：稲穂のしめ縄スワッグ教室 講 師：今川 澄佳氏（アトリエスピカ） 受講者：18人
	防災学習			6/28	内 容：防災移動研修 場 所：3.11仮設住宅体験館（陸前高田市） 参加者：15人
				8/28	内 容：防災移動研修 場 所：岩手県総合防災センター（矢巾町） 参加者：8人
	リフォーム教室			7/9 7/10	内 容：浴衣地等を使ったホームウェア 講 師：佐藤 ユリ子氏（磐清水） 受講者：7/9 10人・7/10 8人

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考	
成人教育	まゆクラフト教室		9/18	内 容：繭玉を使ったフクロウ飾り作り 講 師：江見 夏恵氏（盛岡 工房夢繭花） 受講者：14人	
	スマホ教室		11/27 12/4 12/11	内 容：本当の初心者のためのスマホ教室 講 師：ドコモショップー関店 受講者：11/27 7人、12/4 8人 12/11 7人、	
	いきいき健康教室（冬期）			12月～3 月（毎週 火曜日）	内 容：百歳体操他 受講者：12/3 18人・12/10 11人 12/24 12人・1/7 18人 1/21 17人・1/28 10人 2/18 15人・2/25 13人 3/11 13人・3/18 14人 3/25 16人 合計11回 延べ157人
				12/17	内 容：レク式体力測定 講 師：NPO法人グッジョブクラブ（一関） 受講者：13人
				1/14	内 容：軽体操 講 師：佐藤 恵氏（健康運動指導士） 受講者：12人
				2/4	内 容：認知症予防体操 講 師：千葉 恵美子 （国際医療福祉専門学校一関校 理学療法科専任教員） 受講者：15人
				3/4	内 容：軽体操 講 師：菅原 舞氏（レクリエーション介護士1級） 受講者：15人
	健康麻雀教室		1/17から 2/14まで 5回 追加講座 3/21、3/28	内 容：初心者健康麻雀教室 講 師：須藤 雅行（所長）、地区内経験者 受講者：1/17 10人・1/24 7人・1/31 8人 2/7 8人・2/14 8人 3/21 10人・3/28 9人	
	各自治会自主講座		仏坂自治会女性部 磐清水市民センター	9/28	内 容：骨寺村荘園遺跡研修ツアー （骨寺村荘園遺跡、サハラガラスパーク） 受講者：15人
			仏坂自治会女性部	10/12	内 容：手芸教室（松ぼっくりを使った秋のインテリア） 講 師：千葉 恵子（藤沢町） 受講者：15人
			寺沢自治会女性部 磐清水市民センター	6/21	内 容：やまあい工房さんを迎えて 講 師：やまあい工房より2名（大東町） 受講者：22人
			寺沢自治会女性部	10/12	内 容：料理教室（薄味で伝えたい家庭料理） 受講者：10人

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考
成人教育	各自治会自主講座	寺沢自治会女性部	10/14	内 容：手芸教室(お正月リース作り) 講 師：千葉 祐衣氏 (Nineforses) 受講者：13人
		濁沼自治会女性部 磐清水市民センター	5/19	内 容：震災移動研修 場 所：東松島市東日本大震災復興祈念公園 参加者：21人
		濁沼自治会女性部	10/20	内 容：手芸教室(布のリース作り) 講 師：小野寺 正子氏 (磐清水) 受講者：30人
		濁沼自治会女性部	12/8	内 容：料理教室(カボチャと大豆のおやき) 講 師：佐藤 きみ子氏 (磐清水) 受講者：20人
	女性セミナー		5/27	生涯学習推進員、自治会女性部長合同会議
高齢者	千厩地域老人スポーツ大会	磐清水長生会協議会	7/3	内 容：第50回記念千厩地域老人スポーツ大会 競 技：ポッチャ 参加者：22人
	世代間交流			
	磐清水地区老人スポーツ大会	磐清水長生会協議会	10/19	内 容：ポッチャ、輪投げ、シャフルボード 参加者：54人
	市老連会長杯ポッチャ大会	一関老人クラブ連合会	10/21	内 容：ポッチャ大会
	お茶ばたきカルタ大会	市老連千厩支部	2/20	仏坂長生会より4名参加
家庭教育	家庭教育講座・講演会			
	家庭における児童生徒のインターネット利用のルール作り			
	男の料理教室		1/29 2/26 3/19	内 容：男の料理教室 講 師：菅原和枝(職員)、東部健康推進室栄養士 各地区食生活改善推進員 参加者：基本はやっぱり「和食」でしょ 7人 たまには洋食を楽しもう 8人 なんちゃって中華に挑戦 7人
図書視聴覚	映画会			
	読書活動の推進		随時	
	視聴覚情報の提供		随時	防犯協会運営委員会にて、DVD「あっと撃退悪質商法」上映
芸術文化	磐清水梅の里地区民祭	磐清水自治協議会	11/9～ 11/10	文化展部門、舞台部門共に実施
	郷土芸能伝承保存の支援			
	景勝史跡の保存			
地域づくり	学びの地域づくり事業	磐清水自治協議会	1/26	内 容：空き家と相続の勉強会 講 師：一関市役所生活環境課職員 参加者：15人
		磐清水自治協議会	3/16	内 容：能登半島地震に学ぶ 講 師：社会教育士 熊谷ゆう子氏 参加者：21人

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考
地域づくり	次代を担う後継者の育成	磐清水自治協議会	4/19 7/12 11/15	内 容：若者意見交換会、交流会 参加者：4/19 19人 7/12 8人 11/15 11人
	地域農業の再構築	磐清水自治協議会		
	地域づくり講演会&ひなまつりの集い	磐清水市民センター、 磐清水自治協議会	2/16	内 容：地域づくり講演会 講 師：千厩高校校長 熊谷道仁氏 千厩高校吹奏楽部によるミニコンサート 参加者：79人
	地域文化保存と伝承	磐清水自治協議会	年間	令和6年度 濁沼地区標柱建替え支援
	地域福祉活動の充実	磐清水地区福祉活動推進協議会	年間	高齢者アンケート 介護予防活動お出かけ応援事業 磐清水地区ひとり暮らし高齢者の集いなど
	環境美化の実施	磐清水自治協議会	6/9 9/8	内 容：旧磐清水小学校校庭周辺の草刈り 参加者：6/9 123人 9/8 82人
	地域づくり広報紙「コミュニケーション」の発行	磐清水自治協議会	年間	地区全世帯配布 12回発行 (毎月24日発行)
	防犯運動の実施	防犯協会磐清水支部	年間	内 容：「春」「秋」「地域」「年末年始」 の地域安全運動の実施 防犯パトロールの実施
	防火運動の実施	消防団	年間	
	交通安全運動の実施	交通安全協会磐清水分会	年間	
	花いっぱい運動の推進	各団体・市民センター	6/9	環境美化（プランターに花苗植付）小学生7人・保護者4人
	自治会活動支援	各自治会	年間	
スポーツレクリエーション	ウォーキング	磐清水市民センター	4/17	内 容：平筒沼ふれあい公園 場 所：宮城県登米市 参加者：11人
	ウォーキング	磐清水体育協会	5/26	内 容：北上市九年橋せせらぎ公園 場 所：岩手県北上市 参加者：7人
	磐清水地区グラウンドゴルフ教室	磐清水体育協会	5/31	雨天中止
	磐清水地区グラウンドゴルフ大会	磐清水体育協会	6/8 9/21 10/26	参加者：6/8 13人 9/21 中止(前日までの雨でグラウンド コンディション不良) 10/26 11人
	磐清水地区シャフルボード大会	磐清水体育協会	6/22	参加者：36人（千厩体育館にて）
	磐清水地区ソフトボール大会	磐清水体育協会	8/15	グラウンドコンディション不良につき中止
	第72回磐清水地区民大運動会	磐清水体育協会	10/6	各自治会对抗 参加者：約140人

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考
その他	磐清水地区敬老会	磐清水地区福祉活動推進協議会	9/14	内 容：民謡、津軽三味線の鑑賞 参加者：52人（当祝者：130人）
	磐清水地区新年会	磐清水自治協議会	1/18	内 容：地元高校生の夢や意見発表 「美空ひばりショー」（菅原舞さん） 新春お楽しみ抽選会 参加者：38人
	磐清水地区サロン活動団体研修会	一関市役所長寿社会課 社会福祉協議会千厩支部	6/27	内 容：生活支援・地域支援コーディネーターの方々との懇談 参加者：19人
	介護予防活動お出かけ応援事業	社会福祉協議会千厩支部	7/23	内 容：買い物機会の提供と介護予防推進 場 所：千厩ショッピングモールエスピア 対象者：ひとり暮らしの高齢者及び高齢者のみ世帯 参加者：17人
	磐清水地区ひとり暮らし高齢者の集い	社会福祉協議会千厩支部	10/17	内 容：まーす北上 「大衆演劇と湯どころマース」 参加者：21人
	磐清水梅の里地区民祭	磐清水自治協議会	11/9～ 11/10	内 容 特別公演 よさこいソーラン（飛勇凛） 文化展（個人・団体・市民センター講座分） 舞台部門：磐清水物語上演・地区内舞踊団体発表 イベント・お楽しみ抽選会 ・紙飛行機飛ばし ・シャボン玉パフォーマンス(森のくまさん) ・ボクがワタシが一等賞（20人） 入場者：274人 出品者：144人 出品数：354点 (内訳) 仏 坂：18人 28点 寺 沢：63人 137点 濁 沼：42人 82点 個 人：18人（9人） 36点 成人講座：16人（2人） 24点 里 山 塾：19人（10人） 47点
	磐清水梅の里ボクがワタシが一等賞認定			対象者：一般 6人 小中学生14人

## 令和7年度磐清水自治協議会・地域づくり会計収支予算書（案）

## 【収入の部】

（単位：円）

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘要	
会費	266,000	271,000	△ 5,000	自治協議会費（22区61戸）	61,000
				自治協議会費（23区107戸）	107,000
				自治協議会費（24区98戸）	98,000
負担金	228,000	147,000	81,000	新年会負担金	130,000
				地区民祭負担金	47,000
交付金	4,350,000	3,450,000	900,000	地域づくり交付金	4,350,000
繰越金	778,946	759,118	19,828	前年度繰越金	778,946
雑収入	179,054	100,882	78,172	磐小景観保全謝礼、事務委託料	160,000
				預金利息、御祝儀等	19,054
合計	5,802,000	4,728,000	1,074,000		

## 【支出の部】

（単位：円）

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘要	
人件費	3,272,200	2,608,400	663,800	職員給与@181,200×12ヶ月、賞与等	2,737,200
				労保料32,847、社保料396,314、健康診断料33,000、 中小企業退職金共済72,000他	535,000
会議費	60,000	60,000	0	総会、役員会、監査会費用	60,000
旅費	20,000	20,000	0	役員等旅費	20,000
事務費	150,000	120,000	30,000	事務用消耗品	50,000
				印刷製本費（広報印刷等）	100,000
通信費	30,000	30,000	0	郵券代	30,000
保険料	40,000	40,000	0	事業に係る保険料	40,000
事業費	1,930,000	1,555,000	375,000	環境美化活動	140,000
				梅の里地区民祭	1,000,000
				学習活動費	120,000
				新春講演会、新年会	250,000
				明日の磐清水を創る会	100,000
				農業に関する情報交換会	100,000
				地域文化財保存・伝承	120,000
地域福祉活動の充実	100,000				
賃借料	80,000	30,000	50,000	パソコンリース料	50,000
				職員自動車借上料	30,000
交際費	30,000	30,000	0	会長交際費（御祝儀等）	30,000
備品費	150,000	200,000	△ 50,000	備品購入費	150,000
負担金	3,000	3,000	0	千厩町まちづくり団体連合会会費	3,000
雑費	36,800	31,600	5,200	振込料、慶弔費等	36,800
合計	5,802,000	4,728,000	1,074,000		

収入額 5,802,000 円

支出額 5,802,000 円

残額 0 円

※（付帯決議）予算の補正については、理事会に一任するものとする。

令和7年5月23日提出

磐清水自治協議会長 渡邊 薫

令和6年度磐清水自治協議会・磐清水市民センター指定管理会計収支決算書

【収入の部】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	比較増減	摘要	説明
委託料	17,241,000	17,241,000	0	指定管理委託料	17,241,000
使用料	191,000	326,457	135,457	市民センター（体育館）利用料 文化センター利用料 コピー等使用料 自動販売機販売手数料	25,800 59,990 235,707 4,960
繰越金	3,929,451	3,929,451	0		10月から利用再開 3月分未収金1,283円含み
雑収入	549	4,056	3,507	預金利息	3,929,451 4,056
合計	21,362,000	21,500,964	138,964		

【支出の部】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	比較増減	摘要	説明
人件費	12,110,000	11,221,788	△ 888,212		11,221,788
給与等	11,030,000	10,287,776	△ 742,224	職員給与・賞与 社保料・労保料・福利厚生費等 会長役員報酬	8,308,692 1,589,084 390,000
人件費賃金	1,000,000	857,012	△ 142,988	管理人賃金	857,012
報酬費	80,000	77,000	△ 3,000	税理士報酬	77,000
施設管理費	4,755,000	3,448,286	△ 1,306,714		3,448,286
報償費	32,000	20,000	△ 12,000	市民センター運営委員謝礼	20,000
旅費	40,000	0	△ 40,000	役職員等旅費	0
需用費	2,500,000	1,848,807	△ 651,193	消耗品費 燃料費 印刷製本費（封筒印刷代） 光熱水道費 修繕費（緊急修理）	426,337 312,081 11,379 914,133 184,877
役務費	330,000	186,053	△ 143,947	通信運搬費（電話料・インターネット使用料他） 手数料 任意保険料	88,863 0 97,190
委託料	350,000	174,900	△ 175,100	市民センター清掃業務委託等	174,900
使用料及び賃借料	1,305,000	1,069,468	△ 235,532	コピー機等使用料 車両リース パソコン・プリンターリース料 プロバイダー及び回線使用料 自動車借上料	431,471 299,640 258,060 76,560 3,737
その他経費	198,000	149,058	△ 48,942	備品購入費 減価償却費（除雪機） 講習会受講料	77,990 47,308 23,760
一般管理費	3,300,000	1,288,247	△ 2,011,753		1,288,247
役務費	200,000	132,220	△ 67,780	振込手数料 HP管理手数料、LINE使用料	22,880 109,340
その他経費	3,100,000	1,156,027	△ 1,943,973	財務会計システム購入費 法人税等 消費税 会議費 ネットワーク設定料 雑費 財政調整積立金	117,876 212,500 805,100 0 0 20,551 0
事業費	961,000	436,234	△ 524,766		436,234
報償費	351,000	199,029	△ 151,971	講師謝礼 生涯学習推進員	178,029 21,000
需用費	120,000	28,580	△ 91,420	消耗品費 印刷製本費	28,580 0
役務費	350,000	115,267	△ 234,733	通信運搬費（郵券料） 手数料	23,343 91,924
その他経費	140,000	93,358	△ 46,642	青少年事業経費（持出分） 事務局職員旅費 使用料及び賃借料（高速使用料等）	74,338 9,970 9,050
予備費	236,000	0	△ 236,000		0
予備費	236,000	0	△ 236,000		0
合計	21,362,000	16,394,555	△ 4,967,445		

収入額 21,500,964 円  
 支出額 16,394,555 円  
 残 額 5,106,409 円

収入支出差引残高 5,106,409 円は、次年度の会計に繰り越すものとする。

令和7年5月23日提出

磐清水自治協議会長 渡邊 薫

磐清水自治協議会（収益・公益事業）合算貸借対照表

令和7年3月31日現在

（単位：円）

科 目	合 算	センター (収益事業)	協議会 (公益事業)
I 資 産 の 部			
現金・預金	6,944,255	6,092,783	851,472
未収金	1,283	1,283	
前払金	117,876	117,876	
仮払金	0		
【流動資産合計】	7,063,414	6,211,942	851,472
II 固 定 資 産 の 部			
什器備品	189,236	189,236	
【固定資産合計】	189,236	189,236	0
【資産合計】	7,252,650	6,401,178	851,472
III 負 債 の 部			
未払金	405,190	371,383	33,807
前受金	9,500	9,500	
預り金	182,605	143,886	38,719
未払法人税等	351,000	351,000	
未払消費税	419,000	419,000	
【流動負債合計】	1,367,295	1,294,769	72,526
【負債合計】	1,367,295	1,294,769	72,526
V 正味財産の部			
1 一般正味財産	5,885,355	5,106,409	778,946
正味財産合計	5,885,355	5,106,409	778,946
負債及び正味財産合計	7,252,650	6,401,178	851,472

磐清水自治協議会（収益・公益事業）合算財産目録

令和7年3月31日現在

（単位：円）

科 目	合 算	センター (収益事業)	協議会 (公益事業)
I 資産の部			
現金	0	0	0
普通預金合計	6,944,255	6,092,783	851,472
普通預金（JA：No.0028828）		5,829,564	
普通預金（岩銀：No.2065717）		263,219	
普通預金（JA：No.2107972）			851,472
未収金（3月分自販機手数料）	1,283	1,283	
前払金（経理システム料）	117,876	117,876	
【流動資産合計】	7,063,414	6,211,942	851,472
II 固定資産の部			
什器備品（除雪機未償却残高）	189,236	189,236	
【固定資産合計】	189,236	189,236	0
【資産合計】	7,252,650	6,401,178	851,472
III 負債の部			
未払金合計	405,190	371,383	33,807
未払金（3月分社会保険料）		112,091	27,207
未払金（3月分新聞代）		3,150	
未払金（3月分ガス代）		3,150	
未払金（3月分コピーカウンター料）		18,843	
未払金（3月分会長報酬）		20,000	
未払金（3月分管理人賃金）		102,340	
未払金（税理士報酬）		77,000	
未払金（3月分印刷機賃貸料）		3,300	
未払金（3月分LINE使用料）		5,500	
未払金（乳がん検診料）		13,200	6,600
未払金（子宮がん検診料）		11,000	
未払金（労働保険料不足分）		1,809	
前受金（4月分施設利用料）	9,500	9,500	
預り金合計	182,605	143,886	38,719
預り金（3月分社会保険料）		109,390	26,559
預り金（1～3月分職員等源泉税）		34,496	12,160
未払法人税等	351,000	351,000	
未払消費税	419,000	419,000	
【流動負債合計】	1,367,295	1,294,769	72,526
【負債合計】	1,367,295	1,294,769	72,526
IV 正味財産の部			
1 一般正味財産	5,885,355	5,106,409	778,946
正味財産合計	5,885,355	5,106,409	778,946
負債及び正味財産合計	7,252,650	6,401,178	851,472

# 令和6年度 監査報告書

令和7年5月9日、磐清水自治協議会会長から提示された令和6年度磐清水自治協議会会計（公益事業会計）並びに磐清水市民センター会計（収益事業会計）について、下記のとおり監査しましたので報告します。

## 1. 監査した会計対象

令和6年度磐清水自治協議会会計（公益事業会計）決算書及び諸帳簿等

令和6年度磐清水市民センター会計（収益事業会計）決算書及び諸帳簿等

## 2. 会計の期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日まで

## 3. 監査の実施内容

日 時：令和7年5月9日（金）午後7時～午後9時まで

場 所：磐清水市民センター研修室

## 4. 監査会出席者

監 事：伊藤昭浩、佐々木辰男、千葉仰

役 員：渡邊薫会長、渡邊修副会長、千葉喜章副会長、小野寺健副会長

事 務 局：須藤雅行所長兼事務局長、小野寺夏生事務局員、藤野恵子事務局員

## 5. 監査結果報告

磐清水自治協議会会長から提示された令和6年度磐清水自治協議会会計（公益事業会計）並びに磐清水市民センター会計（収益事業会計）に関する令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業報告、貸借対照表、損益計算書等の諸帳簿を監査した結果、適正に処理、記載されていると認めます。

令和7年5月23日

磐清水自治協議会  
会長 渡邊 薫 様

磐清水自治協議会

監 事 伊藤 昭浩 

監 事 佐々木辰男 

監 事 千葉 仰 

議案第 1 号

磐清水自治協議会規約の一部改正について

磐清水自治協議会代決専決規則第 6 条第 1 項の規定により、別紙新旧対照表のとおり承認を求めます。

令和 7 年 5 月 2 3 日

磐清水自治協議会  
会 長 渡 邊 薫

- 【改正内容】①総会議長、議事録署名人、書記の選出に関する定めがないので第 10 条の一部を改正し、明示するもの。
- ②規則、規程の設置及び改廃に関する定めがないので第 11 条の一部を改正し、明示するもの。
- ③会計の経費に「交付金」がないので第 13 条の一部を改正し、明示するもの。

## 【改正後全文】

### 磐清水自治協議会規約

#### 第1章 名称及び事務所

第1条 この会は、磐清水自治協議会と称し、事務所を磐清水市民センター内に置く。

#### 第2章 目的及び事業

第2条 この会は、地区内自治会、団体、企業等の連絡協調を図り、地区民の親睦を深めると共に、地域協働の推進により、地域の実情に合った、明るく健康で豊かな住み良い地域づくりと、地域の振興発展に寄与することを目的とする。

第3条 この会は、前条の目的達成のため次の事業を行う。

- (1) 自治会、団体、企業等の連絡協調に関する事。
- (2) 住民福祉等地域全体で行う事業に関する事。
- (3) 生活の合理化、環境の整備・浄化に関する事。
- (4) 教養・文化を高める事業に関する事。
- (5) 地域づくり活動の推進に関する事。
- (6) 地域を代表して、市行政との意見交換と地域課題解決の提案に関する事。
- (7) 一関市磐清水市民センター、一関市磐清水文化センターの指定管理に関する事。
- (8) その他、目的達成に必要な事項。

#### 第3章 組織

第4条 この会は、磐清水地区民を会員とし、磐清水地区内の各自治会役員、事務局長、地区団体長等、企業等の代表及び必要に応じて自治会の推薦者をもって構成員とする。

第5条 この会に、会長が必要と認めるときは、委員会、部会を設けることができる。

#### 第4章 役員

第6条 この会に、次の役員を置く。

会長 1名 副会長 3名 理事 若干名 監事 3名

第7条 役員は総会において選任する。

第8条 役員の任務は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、この会を代表し会務を統括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは代行する。
- (3) 理事は、事業運営にあたる。
- (4) 監事は、会計を監査する。

第9条 役員の任期は、2年とする。ただし再任を妨げない。

- 2 補欠に就任した場合は、前任者の残任期間とする。
- 3 任期満了後も、後任者の就任まではその職務を行なう。

#### 第5章 会議

第10条 この会の会議は、総会、理事会及び諸会議とする。

2 総会は、年1回会長が構成員を招集する。ただし、必要に応じて臨時に開くことができる。

3 総会の議長は、出席した構成員から総会において選出する。

4 総会の議事録署名人は2名とし、出席した構成員から議長が指名する。

5 総会の書記は1名とし、磐清水自治協議会職員の中から議長が指名する。

6 総会の付議事項は、次のとおりとする。

- (1) 規約の改廃に関する事。
- (2) 事業計画並びに予算に関する事。
- (3) 事業報告並びに決算に関する事。
- (4) 役員を選任に関する事。
- (5) 地域づくり計画に関する事。
- (6) 会費の額等に関する事。
- (7) その他会長が必要と認める事。

第11条 理事会は、会長、副会長、理事で構成し、会長が必要に応じて招集し、会長が議長となる。

2 会長は、必要と認めるときには前項に定める以外の者を出席させ、意見を求めることができる。

3 理事会は次の事項を協議、決定する。

(1) 総会に付議する事項。

(2) 規則、規程の設置及び改廃

(3) 事業の執行に関する事。

(4) 地域づくり計画に定める事業の推進に関する事。

(5) 行政当局との案件処理に関する事。

(6) その他必要と認める事項。

第12条 会議の議事は、出席者の過半数をもって決する。但し、可否同数の時は議長がこれを決する。

## 第6章 会計

第13条 この会の経費は、会費、委託料、交付金、負担金、補助金、寄付金、使用料及びその他の収入をもって充てる。

第14条 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

## 第7章 事務局

第15条 この会の事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局には、事務局長、事務局員若干名を置き会長が任免する。

3 事務局長は、事務を総括する。

4 事務局の組織及び運営に関し、必要な事項は別に定める。

## 第8章 補則

第16条 この規約に定めるもののほか、必要な事項は会長が定める。

### 附則

この規約は、昭和62年7月8日から施行する。

平成13年5月25日一部改正

平成18年5月9日一部改正

平成27年5月21日一部改正

平成29年5月10日一部改正

令和2年2月25日一部改正

この規約は、令和2年2月25日から施行し、令和2年4月1日から適用する。

令和3年3月25日一部改正

この規約は、令和3年4月1日から施行する。

令和7年5月23日一部改正

磐清水自治協議会規約 新旧対照表

旧 (改正前)	新 (改正後)
<p>第10条 この会の会議は、総会、理事会及び諸会議とする。</p> <p>2 総会は、年1回会長が構成員を招集する。ただし、必要に応じて臨時に開くことができる。</p> <p>3 総会の付議事項は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 規約の改廃に関する事。</p> <p>(2) 事業計画並びに予算に関する事。</p> <p>(3) 事業報告並びに決算に関する事。</p> <p>(4) 役員を選任に関する事。</p> <p>(5) 地域づくり計画に関する事。</p> <p>(6) 会費の額等に関する事。</p> <p>(7) その他会長が必要と認める事。</p> <p>第11条 理事会は、会長、副会長、理事で構成し、会長が必要に応じて招集し、会長が議長となる。</p> <p>2 会長は、必要と認めるときには前項に定める以外の者を出席させ、意見を求めることができる。</p> <p>3 理事会は次の事項を協議、決定する。</p> <p>(1) 総会に付議する事項。</p> <p>(2) 事業の執行に関する事。</p> <p>(3) 地域づくり計画に定める事業の推進に関する事。</p> <p>(4) 行政当局との案件処理に関する事。</p> <p>(5) その他必要と認める事項。</p> <p>第12条 (省略)</p> <p>第13条 この会の経費は、会費、委託料、負担金、_____補助金、寄付金、使用料及びその他の収入をもって充てる。</p>	<p>第10条 この会の会議は、総会、理事会及び諸会議とする。</p> <p>2 総会は、年1回会長が構成員を招集する。ただし、必要に応じて臨時に開くことができる。</p> <p><u>3 総会の議長は、出席した構成員から総会において選出する。</u></p> <p><u>4 総会の議事録署名人は2名とし、出席した構成員から議長が指名する。</u></p> <p><u>5 総会の書記は1名とし、磐清水自治協議会職員の中から議長が指名する。</u></p> <p>6 総会の付議事項は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 規約の改廃に関する事。</p> <p>(2) 事業計画並びに予算に関する事。</p> <p>(3) 事業報告並びに決算に関する事。</p> <p>(4) 役員を選任に関する事。</p> <p>(5) 地域づくり計画に関する事。</p> <p>(6) 会費の額等に関する事。</p> <p>(7) その他会長が必要と認める事。</p> <p>第11条 理事会は、会長、副会長、理事で構成し、会長が必要に応じて招集し、会長が議長となる。</p> <p>2 会長は、必要と認めるときには前項に定める以外の者を出席させ、意見を求めることができる。</p> <p>3 理事会は次の事項を協議、決定する。</p> <p>(1) 総会に付議する事項。</p> <p><u>(2) 規則、規程の設置及び改廃</u></p> <p><u>(3) 事業の執行に関する事。</u></p> <p><u>(4) 地域づくり計画に定める事業の推進に関する事。</u></p> <p><u>(5) 行政当局との案件処理に関する事。</u></p> <p><u>(6) その他必要と認める事項。</u></p> <p>第12条 (省略)</p> <p>第13条 この会の経費は、会費、委託料、負担金、<u>交付金</u>、補助金、寄付金、使用料及びその他の収入をもって充てる。</p>

## 議案第2号

### 令和7年度磐清水自治協議会事業計画について

#### 令和7年度磐清水自治協議会事業計画書（案）

磐清水市民センターの指定管理受託5年目となる今年度は、令和5年5月に策定した「第2期磐清水地区地域づくり計画書」に基づく事業実施3年目になります。

旧磐清水小学校跡地は、市民センターや体育協会の事業に大きく貢献する施設なので、草刈作業を引き続き地域の環境整備の一環として実施すると共に、磐清水体育協会役員が取り組んでいる校庭跡地の整備作業への支援も継続します。

梅の里地区民祭は、交流と文化の伝承に果たす役割が大きいことから、本年度も多くの地区民が参加する地区民祭となるよう引き続き取り組みます。

新年会は新しい年の慶祝と抱負等を語り合う交流の場としての意義が大きいので、引き続き事業として実施します。併せて新春講演会の開催についても検討します。

学習活動は引き続き、テーマを「助け合い支え合える地域を目指して」として現在の地域での課題に対応した地域づくりのための学習活動を実施します。併せて、各自治会での学習活動への支援に取り組みます。

5年度から新たに取り組みを開始した事業は、次のとおり引き続き取り組みます。

磐清水地区の若者による「明日の磐清水を創る会」（仮称）の立ち上げに向け、まず集い、語らい、交流を深める事業を継続して実施します。若者の活躍できる環境の整備に努め、その活動を応援します。

地区内の農業に関連する団体による「磐清水地区農業関連団体情報交換会」は、昨年度は開催出来なかった為、本年度は意見交換等の場を設け、研修会の開催等についても関係団体による検討を継続して側面から支援します。

地域の宝である史跡等は、基本的には、各自治会や各地区で管理・伝承することとしますが、その標柱や銘板の設置、維持管理に相応の費用を要することから、磐清水地域として史跡等を活用した地域づくりと合わせた財政支援について取り組みを進めます。

また、当地域は、高齢者の一人暮らしや高齢者のみの世帯が増えています。誰もが安心して暮らせる支え合う地域社会形成に向けて、磐清水地区福祉活動推進協議会と連携した取り組みを進めます。

以上のことについて年度末には、事業の内容と効果を検証しながら次年度の計画に反映するよう進めて参ります。

主な事業は下記のとおりです。

#### 1. 主な事業

- 1) 環境美化活動 年2回実施

①令和7年6月 8日(日) 6:00～

②令和7年9月 7日(日) 6:00～

- 2) 磐清水梅の里地区民祭 令和7年11月8日(土)～  
舞台部門11月9日(日)のみ  
文化展部門11月8日(土)～14日(金)
- 3) 新春講演会・新年会 令和8年1月17日(土)
- 4) 学習活動 磐清水市民センターとの協働により、「課題を共有する学習」「人を育てる学習」「環境を守る学習」「暮らしを守る学習」「健康づくりと生き方の学習」を進めます。
- 5) 地域文化財保存・伝承 地域文化財保存・伝承は、専門委員会で磐清水地域としてのあり方や地域文化財を活用した地域づくり事業について検討していきます。併せて、地域文化財保存・伝承事業支援金交付要綱に基づき必要な支援を行います。  
啓発・継承については、「磐清水物語」の公演などを通じて行います。
- 6) 磐清水若者交流会 今まで実施してきた若者の交流の機会を継続して提供し、横のつながりを広げ、深めていきます。
- 7) 農業に関する情報交換会 今後の磐清水の農業のあり方について、継続して関係団体による事業検討を側面から支援します。
- 8) 地域福祉活動の充実 誰もが安心して暮らせる支え合う地域社会形成に向けて、磐清水地区福祉活動推進協議会と連携し、取り組みを進めます。
- 9) 磐清水自治協議会通信 磐清水自治協議会・仏坂、寺沢、濁沼各自治会並びに地域の行事や話題に関する情報提供を行います。
2. 地域協働体活動費交付金 関係交付金を活用し、地域づくり事業を推進していきます。

## 議案第3号

### 令和7年度一関市磐清水市民センター事業計画について

#### 令和7年度一関市磐清水市民センター事業計画（案）

#### 1. 目 標

「生涯にわたり いつでも どこでも だれでも 学び続ける環境づくりを進めます」

#### 2. 基本方針

磐清水市民センターは、生涯にわたる学習の場を提供するとともに、心豊かな人づくりのため、日常生活及び地域課題に即した各種事業を展開し、社会教育・生涯学習の充実に努め、学びと地域づくりの一層の推進を目指します。

#### 3. 主な運営の重点

##### (1) 生涯学習の推進

- ・学習情報の提供、学習成果の発表の場の提供

##### (2) 社会教育の推進

###### ①推進体制の充実

###### ②社会教育の充実

ア. 生涯の各時期における社会教育の充実

- ・少年教育、青年教育、成人教育、女性教育、高齢者教育、家庭教育の充実

イ. 社会教育の推進

- ・地域社会の教育力の充実
- ・社会教育関係団体の育成
- ・図書視聴覚学習

##### (3) 文化・芸術の振興

- ・文化芸術事業の充実

##### (4) スポーツ・レクリエーション活動の振興

- ・各種スポーツ教室の開催
- ・各種スポーツ大会の開催等

##### (5) 地域協働の推進

- ①地域づくりに取り組み、人材・団体の育成
- ②磐清水自治協議会等地域の団体との連携

## 令和7年度一関市磐清水市民センター事業計画書

区分	事業名	目的・内容	対 象	場 所	期日・回数
運 営 関 係	磐清水市民センター運営委員会	市民センターの管理・運營業務を運営委員会で協議する。	磐清水市民センター運営委員	市民センター	2回
	生涯学習推進員会議の開催	生涯学習の普及推進のため、推進員の研鑽や情報交換を図る会議や研修会を開催する。	生涯学習推進員	市民センター	2回
	自治協・各種団体との連携及び指導、援助	磐清水地区全体の地域課題を話し合う場を設けるとともに自治協・自治会、団体との連携を図り統一事業・行事を推進する。	各種団体	市民センター	年間
	市民センターだより発行	市民センター事業、学習情報、地域話題などの情報提供を行う。	地区民	地区内全世帯配布	毎月
	SNSを利用した情報発信		地区民		随時
青 少 年 教 育	青少年講座	磐清水ゆかりの偉人や地域の歴史、自然文化など様々な学習の機会を提供する。	小学生	地区内	年間
	少年健全育成地域活動	子ども会育成会・地域が一体となり少年の健全育成を図る。	子ども会育成会	地区内	年間
	ジュニアリーダー研修	相互理解や友愛、協同の精神を学び取らせ自主的なリーダーの養成を図る。	中学生	地区内他	年間
	学びの土曜塾	様々な体験を通して地域内外の人達と交流しながら健康な心身を育む。	小学生	地区内他	年間
	親子でチャレンジ「ウインタースポーツ」	ウインタースポーツを通して親子のふれあいを図る。	子ども会育成会	千厩アイスアリーナ他	冬季
	子ども会育成指導者研修会	子供会育成者の活動・課題を話し合い子供会活動の促進を図る。	子ども会育成会役員	市民センター他	年間
	青年育成事業	次世代を担う青年育成のため、仲間づくりや社会参加活動を促進。	青年	市民センター他	年間
成 人 教 育	成人講座	身近な生活課題に対応した学習をすすめる、安心して暮らせる地域をつくる。	成人	市民センター各集会所	年間
	地元学講座	磐清水地区内の歴史等を学び、後世に伝承すると共に、地域づくりの一助とする。	成人	市民センター他	年間
	いきいき健康講座	フレイル予防のため生活習慣を改善し、健康で豊かな生活を目指す。	成人	市民センター	年間
	健康麻雀教室	認知症予防に効果が期待され、心身の健康維持を図る。(毎月19日は麻雀日和)	成人	市民センター	年間
	スマホ教室	スマートフォンの利用の仕方を学習し、デジタル社会に対応できる人材を増やす。	成人	市民センター	秋～冬

区分	事業名	目的・内容	対象	場所	期日・回数
	自主学級	自治会・グループ等の自主学級の支援。	地区民	各集会所	随時
	成人講座	せんまや里山塾「花のある暮らしコース」を開設し、潤いのある暮らしの一助とする。	成人	市民センター 他	4月～12月
高齢者教育	高齢者講座	健康の維持増進、介護予防、生きがいづくりのため学習機会を提供する。	高齢者	市民センター 老人センター	年間
	お茶ぱたきカルタ大会	仲間同士のふれあいを図る。	高齢者	市民センター 老人センター	2月
	世代間交流	豊富な経験を次世代に伝える。	高齢者 子供会	市民センター 他	年間
	スポーツ大会	親睦を深め、体力増進を図る。	高齢者		6月
家庭教育	家庭教育講座・講演会	父母等を対象とした家庭教育学習会の開催。	小学校児童等の保護者	市民センター	年間
	男女共同参画	男女がお互いに理解し合い、自分らしく生きる大切さを学ぶ機会を提供する。	成人	市民センター	年間
	料理教室	食の大切さや栄養に関する知識を学び、生きる力を身につけ、豊かな食生活を目指す。	成人	市民センター	1月～3月
図書視聴覚	映画会	映画会を開催し、心の豊かさや視野を広げる。	地区民	市民センター	年間
	読書活動の推進	千厩図書館との連携により読書活動の推進を図る。	地区民	市民センター 他	年間
	視聴覚情報の提供	講座等への機材の活用と情報の提供。	地区民	市民センター 他	年間
芸術文化	磐清水梅の里地区民祭	地区民総参加による芸術文化と自治会活動等の発表の場とする。	地区民	市民センター	11月
	郷土芸能伝承保存の支援	郷土芸能の伝承保存を図る。	地区民	地区民	年間
	景勝史跡の保存	景勝・史跡等の整備保存と、調査・学習活動を展開する。	地区民	地区内 自治会	年間
地域づくり	地域づくり計画に基づく活動の支援	磐清水自治協議会が策定した地域づくり計画の実践を支援して地域の振興を図る。	磐清水自治協議会	市民センター 他	年間
	磐清水地区新年会	地区民が新年を祝い、抱負や夢を語り合い、交流する機会とする。	地区民	市民センター	1月
	磐清水梅の里地区民祭	地区民相互の親睦・交流を図り愛する郷土づくりを考える学習活動の発表の場とする。	地区民	市民センター	11月

区分	事業名	目的・内容	対象	場所	期日・回数
	磐清水梅の里ボクがワタシが一等賞認定	「磐清水の一番」を発掘し認定する。自治協議会関連事業として、業績のある者の表彰。	地区民	市民センター	11月
地域づくり	地域づくり広報紙「コミュニケーション」の発行	自治協事業、学習情報、地域話題などの情報提供を行う。	地区民	地区内全世帯配布	毎月
	次代を担う後継者の育成	若者交流会（意見交換会）の定期開催	地区内若者	市民センター	年4回程度
	農業関係団体等情報交換会	意見交換を重ね、今後の磐清水地区の農業のあり方について検討する	農業関連団体	市民センターほか	随時
	磐清水地区敬老会	地区民と共に高齢者の長寿を祝う。	高齢者 地区民	地区民	9月
	介護予防活動お出かけ応援事業	買い物機会の提供と介護予防推進。	一人暮らし高齢者		2回
	磐清水地区ひとり暮らし高齢者の集い	相互の親睦交流等により孤立感の解消を図る。	一人暮らし高齢者		1回
	防犯・防火・交通安全の推進	住みよい地域づくりを推進する。	地区民	地区内	年間
	花いっぱい運動の推進	住みよい環境づくりを推進する。	地区民	地区内	年間
	自治会活動の支援	行政と協働のまちづくりを進めるため各自治会活動を支援する。	地区民	自治会	年間
スポーツ・レクリエーション	ウォーキング	体育協会と連携し、スポーツを通じて体力の向上と親睦・交流を図る。	地区民	気仙沼方面 他	4月、5月
	シャフルボード大会		地区民	磐清水体育館	6月
	グランドゴルフ大会		地区民	旧小学校校庭	6月、9月、10月
	ソフトボール大会		地区民	旧小学校校庭	8月
	第73回地区民大運動会		地区民	旧小学校校庭	10月
	パークゴルフ体験		地区民	宮城県	6月
	スポーツ教室	各種スポーツ教室の開催。	地区民		年間
	親子でチャレンジ「ウインタースポーツ」	ウインタースポーツを通して親子のふれあいを図る。	子ども育成会	千厩アイスアリーナほか	冬季
	冬季スポーツの奨励	冬季スポーツに慣れ親しむと共に体力の維持・向上を促す。	子ども育成会 地区民	千厩アイスアリーナ他	冬季

議案第6号

令和7年度磐清水自治協議会会費の額、徴収時期及び方法の決定について

令和7年度磐清水自治協議会会費の額、徴収時期及び方法の決定について、次のとおり決定を求めます。

1. 会費の額 年額 1,000円 / 戸
2. 徴収時期 令和7年7月末日まで
3. 徴収方法 行政区長さんを経由し各隣組長、隣組役員に依頼して徴収する。

議案第7号

磐清水自治協議会役員の改選について

磐清水自治協議会規約第6条及び第7条の規定により、下記の役員の改選を求めます。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 3名
- (3) 理 事 若干名
- (4) 監 事 3名

番 号	役 職	氏 名	組織での役職名
1	会 長		
2	副会長		
3	副会長		
4	副会長		
5	理 事		
6	理 事		
7	理 事		
8	理 事		
9	理 事		
10	理 事		
11	理 事		
12	理 事		
13	理 事		
14	理 事		
15	理 事		
16	理 事		
17	理 事		
18	理 事		
19	理 事		
20	理 事		
21	理 事		
22	理 事		
23	理 事		
24	理 事		
25	理 事		
26	監 事		
27	監 事		
28	監 事		

## 令和5～6年度磐清水自治協議会理事・監事名簿

番号	役職	氏名	備考
1	会長	渡邊 薫	23 区長
2	副会長	渡邊 修	仏坂自治会 自治会長
3	副会長	小野寺 健	濁沼自治会 自治会長
4	副会長	千葉 喜章	寺沢自治会 自治会長
5	理事	菅原 拓雄	寺沢自治会 副会長
6	理事	菊池 栄治	仏坂自治会 副会長
7	理事	渡邊 拓子	仏坂自治会 副会長
8	理事	熊谷 百合子	仏坂自治会 女性部長
9	理事	渡邊 裕	仏坂自治会 事務局長
10	理事	菅原 稔	寺沢自治会 副会長
11	理事	佐藤 洋子	寺沢自治会 副会長
12	理事	千葉 ユツ	寺沢自治会 女性部長
13	理事	中澤 恒	寺沢自治会 事務局長
14	理事	小野寺 瑞雄	濁沼自治会 副会長
15	理事	小野寺 篤	濁沼自治会 副会長
16	理事	渡邊 晋	濁沼自治会 総務部長
17	理事	菅原 教子	濁沼自治会 女性部長
18	理事	菅原 舞	千厩小学校 PTA
19	理事	小山 賢和	磐清水長生会 協議会会長
20	理事	菊地 秀明	磐清水体育 協会会長
21	理事	中澤 恒夫	地区農家組合 長協議会会長
22	理事	菊地 一久	区長代表
23	理事	千葉 栄生	消防団第1 分団代表
24	理事	小野寺 貴幸	磐清水こども 会育成会会長
25	理事	菅原 規克	千厩中学校 PTA
26	監事	伊藤 昭浩	仏坂自治会 監事代表
27	監事	佐々木 辰男	寺沢自治会 監事代表
28	監事	千葉 仰	濁沼自治会 監事代表

## 令和7～8年度磐清水自治協議会理事・監事名簿

役職	氏名	備考
会長	小野寺 敏男	濁沼自治会 自治会長
副会長	渡邊 修	仏坂自治会 自治会長
副会長	千葉 喜章	寺沢自治会 自治会長
副会長	菊地 正衡	濁沼自治会 副会長
理事	亀卦川 英司	仏坂自治会 副会長
理事	渡邊 拓子	仏坂自治会 副会長
理事	伊藤 美枝子	仏坂自治会 女性部長
理事	熊谷 百合子	仏坂自治会 事務局長
理事	菅原 稔	寺沢自治会 副会長
理事	菅原 拓雄	寺沢自治会 副会長
理事	佐藤 真一	寺沢自治会 副会長
理事	佐藤 ユリ子	寺沢自治会 女性部長
理事	中澤 恒	寺沢自治会 事務局長
理事	千葉 真一	濁沼自治会 副会長
理事	渡邊 晋	濁沼自治会 総務部長
理事	藤野 嘉也	濁沼自治会 会計部長
理事	千葉 栄生	濁沼自治会 管理部長
理事	小野寺 貴幸	千厩小学校 PTA
理事	千葉 榮一	磐清水長生会 協議会会長
理事	菊地 秀明	磐清水体育 協会会長
理事	中澤 恒夫	地区農家組合 長協議会会長
理事	伊藤 仁志	区長代表
理事	及川 勝治	消防団第1 分団代表
理事	及川 勝治	磐清水こども 会育成会会長
理事	菅原 規克	千厩中学校 PTA
監事	伊藤 昭浩	仏坂自治会 監事代表
監事	佐々木 辰男	寺沢自治会 監事代表
監事	菊地 進	濁沼自治会 監事代表